

令和4年度 学校関係者評価報告書

学) 福岡育英学園 あさかわ幼稚園

1. 本園の教育目標

- ①自然を愛し、美しいものに感動できる
- ②衣服の着脱などを自分でできる
- ③友達と一緒に生活する中で、協力しあう、思いやる、譲り合う、積極的にする等の社会性を身につける
- ④人の話を聞き、自分の考えを言葉で伝えることができる
- ⑤走る、跳ぶ、投げるなどの基本的な運動能力を身につける

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画



内容	大変良い	良い	一部検討を要する	改善を要する	未回答	
①保育計画と 子どもの対応	園の教育理念・方針を理解し、それに沿った保育計画を立てたか	7	8	0	0	5
	その保育計画は、子どもの発達・成長に適切であったか	5	10	0	0	5
②保育のあり方・ 環境の構成	子ども一人ひとりを認め理解し、適切な言葉かけを行い、子どもに自信を持たせる保育であったか	6	12	0	0	2
	創意工夫をもって保育を行い、適切な学級運営ができたか	3	11	0	0	6
③環境の構成	保育室、園庭、遊具等の環境を清潔かつ安全に保つ努力をしたか	5	9	4	0	2
	園児が興味関心をもち安心して遊べる環境作りをしたか	6	9	2	0	3
	感性を豊かに育てる環境構成をしたか	2	13	3	0	2
④教職員相互の協力・連携・役割	会議等において、自身の考え、意見を積極的に述べたか	5	6	6	0	3
	行事等の役割分担を明確に行ったか	7	11	0	0	1 1
	報告・連絡・相談は適切に行ったか	6	12	0	0	2
	偏った人間関係(派閥等)を作ることはなかったか	5	10	3	0	2
	園長を中心に組織としてまとまっていたか	0	6	9	4	1
	守秘義務を守り、上司の指示命令には迅速に対応したか	4	13	0	0	2 1
	家庭の状況・出来事等の情報を教職員が共通理解していたか	5	11	0	0	4
	教職員が共有すべき必要な情報を共通理解していたか	1	4	6	9	0
⑤研修・向上・資質	自ら進んで園内外における雑務に取り組んだか	3	12	0	0	5
	積極的に研修会などに参加し、保育に生かせたか	1	5	4	2	8
	自己課題をもって保育技術の向上に努めたか	0	13	0	0	4 3
	保育者として人間的な成長に努めたか	2	12	0	0	4 2
⑥保護者への対応・家庭 支援・地域の関わり	子どもの気になる様子(病気・けが・けんか等)を保護者に伝えたか	10	7	0	0	3
	保護者からの意見や要望に誠意をもって対応したか	5	8	3	2	2
	小学校の教育内容について知ろうとしたか	0	5	8	3	4

本園の教育理念・教育方針のもと、その教育目標に沿った評価項目について自己点検・自己評価を実施することによって、教職員が客観的に自らを振り返り保育内容の改善に取り組んでいく。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況・・・・・・・・令和4年度教職員の自己点検評価より、全教職員が行った自己点検評価の結果は下記の通りです。
- 1) 保育計画と内容について・・・
今年度は、行事も通常通り行い、園の教育理念・方針に沿った保育計画を立て、子どもたちの様子を見ながら、改善が必要な場合も適切に行い、一人ひとりの成長（育ち）に合った指導が出来たと感じている。
 - 2) 保育の在り方・子どもへの対応について・・・
子どもたちの良いところを伸ばせるよう、一人ひとりにあつた声かけを心掛け、集団の中で認め、子どもたちに自信を持たせる保育や仲間を思いやる保育は出来たと感じている。
 - 3) 環境の構成について・・・
掃除や消毒などはこまめに行い、清潔に努めたが、遊具点検については、忘れてしまうこともあったため、点検の管理を徹底する必要がある。
 - 4) 教職員相互の協力・連携・役割について・・・
組織としてのまとまりや、教職員間での共通理解の部分で、欠けているものもあった為、朝礼・終礼に参加できない教職員も含め、コミュニケーションをもっとしっかり取り、密に連絡をとるなど改善すべき点が多い。
 - 5) 研修・向上・資質について・・・
研修には可能な限り参加し、園内研修も行うことで保育の向上に努めた。
 - 6) 保護者への対応・家庭支援について・・・
子どもの病気・けが・トラブル等、園での様子は、連絡帳や電話だけでなく、今年度より導入したICTを活用し、保護者に伝え、気持ちに寄り添うよう努めた。
4. 上記を踏まえて以下の点を令和5年度の重点目標としたい。
- 1) 子ども一人ひとりに寄り添い、その子に合った声かけや対応が出来るよう心がける。
 - 2) コミュニケーションをしっかり取り、報告・連絡・相談ができる組織として、まとまった雰囲気づくりを心がけ、園としての向上を目指す。
5. 学校関係者評価会議・・・
- 今年度の学校関係者評価会議の開催は新型コロナウイルス感染予防を行いながら、令和5年3月28日(火)、保護者会会長と役員2名、幼稚園より事務主任出席のもと、多目的室にて約1時間半の意見交換を行った。
- まず初めに、事務主任より、本日園長が不在のことをお詫びし事務主任対応を承諾して頂いた。
- それから、教職員の自己点検評価をまとめた結果を提示した。
- 保護者会からは、会長より「行事について、コロナ禍で大変な中、さまざまな工夫をして、開催をして頂いて、子どもたちの成長が見れてよかった。」と温かいお言葉をいただいた。
- 次に、保護者会が学年サポーター(31名)に実施したラインワークスによるアンケートの結果(感想・意見・要望)が報告されたのを基に行った意見交換の概要である。
- 【担任の先生以外、名前が分からないので、年のはじめに先生方の写真やHPなどで、紹介があると嬉しい。】
→年のはじめに、園だよりなどで、写真付きで教職員の紹介を前向きに検討する旨をお伝えした。
- 【ICT化による配信で遠足などの写真が当日見れるのはいいが、もっとたくさん配信して欲しい。】
→来年度はもっともっとICTを活用出来るよう努めます。とお伝えした。
- 【来年度は、行事の観覧者を制限せずに増やして欲しい。】
→色々なことが、緩和されていく状況など鑑みながら、保護者の皆さまのご希望に添えるよう対応していく旨をお伝えした。

以上

文責 園長 柴 美帆